

## 新モーションコントロール

画面をフリック/ドラッグすることにより、オーディオの頭出しや音量調整をしたり(オーディオフィリック)、よく使うオーディオに切り換えることなどができます。(スワイプイン)

ボタンやタッチキーを使用した操作をする必要がなく、画面をフリック/ドラッグするだけで直観的に操作できるので、簡単・安全・便利です。

- 詳しくは、P.26「モーションコントロールを使う」をご覧ください。

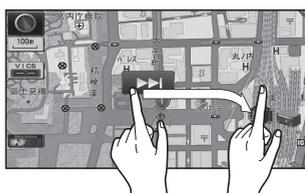
### オーディオフィリック

#### ■ オーディオの音量調整



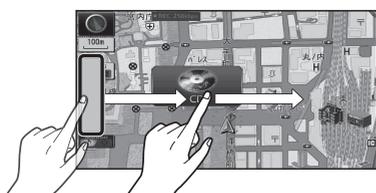
音量レベル

#### ■ オーディオの頭出し/選局



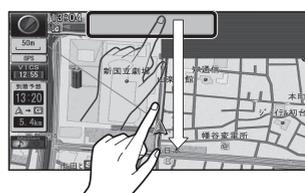
### スワイプイン

#### ■ よく使うオーディオに切り換える



- どのオーディオ機能に切り換えるか、設定が可能です。

#### ■ ルート前方の渋滞/規制情報を表示する



渋滞/規制情報

## 音楽CDを高音質で録音

本機には16GBの大容量メモリーを搭載しています。お気に入りの音楽をCDの音質そのままに、約400曲まで録音できます。曲数をたくさん録音したいときには、録音する音質の設定を調整すれば最大10000曲(アルバム数は2000)を録音できます。

- 音楽CDを入れるだけで自動で録音されます。(自動で録音されないように設定を変更したり、選んだ曲だけ録音することもできます。)

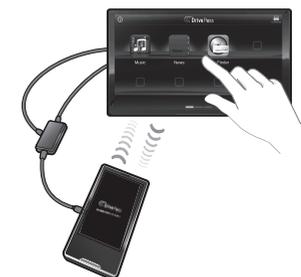


## 専用アプリケーションでスマートフォンと連携

### Drive P@ss(ドライブパス)

スマートフォン用アプリケーション「Drive P@ss」を利用すれば、スマートフォンが表示するニュースを本機で閲覧したり、スマートフォンに保存された音楽を本機で楽しむことができます。スマートフォンにインストールしたDrive P@ssのアプリケーションを本機の画面を通して操作できるので便利です。

- Drive P@ssを利用するには、別売のケーブルなどがが必要です。詳しくは、P.148「Drive P@ssを利用する(スマートフォン連携)」をご覧ください。
- 対応機種について、詳しくは当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。



### おでかけナビサポート ここいこ♪

スマートフォン用アプリケーション「おでかけナビサポート ここいこ♪」を利用すれば、スマートフォンで検索した地点情報をナビゲーションに送信し、目的地・経由地として利用できます。

- 詳しくは、P.146「おでかけナビサポート ここいこ♪(スマートフォン連携)」をご覧ください。



(例)

- おすすめスポット
- グルメスポット
- 最寄りの施設
- 観光スポット
- など...



### 本書の読みかた

- 本書では、CN-R500Dを例に説明しています。
- 機種ごとに仕様が異なる場合は、下記のアイコンで区分しています。
  - R500** : CN-R500D
  - R500W** : CN-R500WD
- タッチキーとナビゲーションユニットのボタンを、下記のように描き分けています。
  - 例: **行き先設定** **案内開始** : タッチキー
  - AUDIO** **MENU** **現在地** : ナビゲーションユニットのボタン